

修中だより 10月号

令和8年10月1日
京都市立修学院中学校

<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=203005>

Eメールアドレス syugakuin-c@edu.city.kyoto.jp

10月1日「合唱コンクール」

10月1日（木）京都コンサートホールにて、修学院中学校合唱コンクールが行われました。現在アジア競技大会が日本で開催され、スポンサーのCMからこんな言葉が流れてきました。「わたしにはできないことが、わたしたちならできる。」この言葉はまさしく合唱に当てはまる言葉です。合唱は、一人では完成しません。自分の声だけを響かせるのではなく、周りの仲間の声を聴き、支え合いながら一つのハーモニーを創り上げるものです。



その過程には、互いを認め合う心や協力する姿勢が求められます。今年の合唱コンクールでは、どのクラスからもそうした仲間とのつながりを大切にする思いが感じられました。夏休み前から各クラスで曲を決定し、指揮者や伴奏者を中心に準備を進めてきました。2学期に入ると、昼休みや放課後を利用して練習を積み重ね、本番に向けてクラスの心を一つにしてきました。時には思うように声がそろわなかったり、意見がぶつかったりすることもありました。しかし、その一つ一つの経験が学級の絆を深め、本番の歌声につながったのだと思います。当日は、京都コンサートホールの大きなステージに立ち、どのクラスも緊張した表情を見せていました。しかし、指揮者の合図とともに歌い始めると、それぞれのクラスらしさが会場いっぱいに広がりました。力強く響く歌声、美しく重なるハーモニー、そして仲間と心を合わせようとする真剣な姿に、会場全体が温かな空気に包まれました。特に印象的だったのは、歌い終えた後の生徒たちの表情です。緊張から解放された安堵感だけでなく、仲間とともに一つの発表をやり遂げた達成感や充実感があふれていました。合唱の出来栄だけでなく、そこに至るまでの努力や支え合いの過程こそが、大きな財産になったのではないのでしょうか。合唱コンクールには金賞などの表彰があります。しかし、本当に価値があるのは順位や結果だけではありません。同じ目標に向かって力を合わせた経験、互いの声に耳を傾けながら一つの音楽を創り上げた経験は、これからの学校生活にも必ず生かされることと思います。京都コンサートホールに響いた歌声は、その日限りで消えてしまいました。しかし、仲間とともに努力した日々や、心を一つにして歌い上げた感動は、生徒一人一人の心の中に長く残り続けることでしょう。今回の合唱コンクールを通して育まれた絆を、今後の学校生活につなげてくれることを期待しています。



部活動ニュース



ラグビー部は例年3年生最後の大会が9月から開始されます。修学院中学校ラグビー部は決勝トーナメント1回戦で惜敗しましたが素晴らしい試合でした。また、吹奏楽部の3年生は最後の大会である京都府マーチングコンテストに出場。見事「金賞」を受賞し、関西大会に出場。関西大会では「銀賞」をいただきました。そして1, 2年生にバトンタッチされた体育系部活動では、「秋季新人大会」が始まっています。各部活動の試合等の様子は、ホームページに一部ですが掲載していますので、ぜひ、ご覧ください。

【8・9月のおもなできごと】

【第2回定期テスト…9月15日・16日】

第2回目の定期テストが行われました。2学期から新しいGIGA端末が京都市内の学校に配備され、テスト1週間前には家庭に持ち帰り、端末を使っての学習をしていた人もいました。この日は10月に行われる確認プログラムテストの予習シートも配られました。確認プログラムテストの勉強もしっかりとしておいてください。



【3年総合的な学習の時間…9月18日】

3年生の総合的な学習の時間に日本語学校の学生さんたちをお招きし、各クラスで「しあわせ」について語り合う授業が行われました。日本語学校の皆さんは世界のいろいろな国から来ておられますが、日本に来て日本語を学びながら生活されています。「しあわせ」について日本語学校のみなさんが語る言葉に、3年生のみんなは身を乗り出し、興味深げに話を聞いていました。



【10月のおもな学校行事】

※学校預り金振替日は、10月13日（火）です。

- ・10月 5日（月）～10月9日（金）…生徒会役員立候補受付
- ・10月 7日（水）…学習確認プログラム〔全学年〕
- ・10月15日（木）…6限進路保護者会
- ・10月20日（火）…体育大会（21日予備日1、23日予備日2）
- ・10月29日（木）…左京支部研究授業（対象学級以外は昼食後 下校）
- ・10月27日（火）～11月6日（金）…1・2年教育相談、3年三者懇談会

